

土幌終末処理場建設の安全祈願祭

### 無事完成へ決意新たに

#### 平田・北斗JVが主催

【帯広発】土幌終末処理場建設工事の安全祈願祭が七月二十七日、工事を担当する平田・北斗JVの主催で執り行われ、出席した三十人余りが工事の無事竣工を誓い合った。



無災害での完工を誓う長谷川社長

【帯広発】土幌終末処理場建設工事の安全祈願祭が七月二十七日、工事を担当する平田・北斗JVの主催で執り行われ、出席した三十人余りが工事の無事竣工を誓い合った。

処理能力は一日当たり最大一千二百立方メートル。これまでの標準活性汚泥法から管理しやすいOD法に切り替える。建物の規模はRC造

幹東一線一四六の現地で

行われた安全祈願祭には関係者三十二人が出席した。

直会では、はじめに小林町長があいさつ。「処理場

席。設計者の㈱NJS蒲谷靖彦札幌事務所長が鎌、発注者の小林康雄町長が鍬、施工者代表の長谷川社長が

土幌終末処理場建設の安全祈願祭

### 7/31 建設

## 無災害での完成祈願

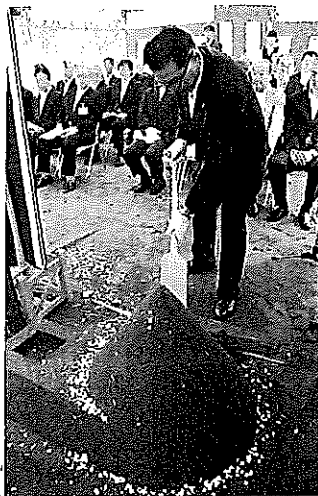
### 土幌町土幌終末処理場建設

【帯広】土幌町の土幌終末処理場建設工事の安全祈願祭が27日開かれ、工事関係者32人が出席し、無事故無災害での完成を祈った。

土幌幹東1線146にある現在の終末処理場は1979年に供用開始し、約40年が経過。施設の老朽化が進んだことから、新たな処理場を隣接地に建設することにした。規模はRC造、地下1地上2階、延べ1410平方メートル。設計はNJS。施工は平田建設・北斗産業共同体。3カ年事業で、2018年度は地

下と地上の一部を施工する。総事業費は約15億円。神事では、設計したNJS東部支社札幌事務所蒲谷靖彦所長がカマ、小林康雄土幌町長がクワ、平田建設の長谷川雅毅社長がスキを入れ、工

事は無事を祈った。小林町長は、上下水道整備が20年度でほぼ完了する見通しを説明し、「より安定的なサービスを提供できる。無事故で立派な施設が完成することを願う」と話し、長谷川社長は、発注者や施設管理者との打ち合わせを十分に行い第三者災害に気を付け「無事故無災害で工事を終わらせたい」と決意を示した。



スキを入れる長谷川社長

下と地上の一部を施工する。総事業費は約15億円。神事では、設計したNJS東部支社札幌事務所蒲谷靖彦所長がカマ、小林康雄土幌町長がクワ、平田建設の長谷川雅毅社長がスキを入れ、工